

nanaho



本社外観写真

- 本社所在地：山梨県甲府市向町296番地
- 事業概要：住空間に関わる広範な事業を展開
 - ①木材、住宅建材、非住宅資材の流通・販売
 - ②注文住宅、企画住宅、商業施設、中大規模木造建築物の施工
 - ③リフォーム・リノベーション事業
 - ④各種申請サポート・保険代理店事業
 - ⑤不動産事業 等
- 常時使用する従業員：85名
(2024年6月期)
- 現在の売上高：93億円
(2024年6月期)
- 法人番号：1090001007984
- Web：<https://www.nanaho.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
天野 睦夫

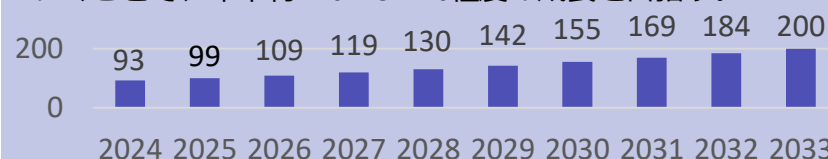
日本の住まいをカタチづくる企業へ

創業から77年、私たちは“二人でよろこぶ”ことを意味する「天悦」の言葉を胸に、絶えず挑戦を続けてきました。変化の中でも私たちが失わない本質、それは「お客様のお役に立ちたい」という熱い想いです。この熱い想いは、nanahoの代名詞である木材プレカットに始まり、とことんお客様に寄り添う注文住宅「craftsmanship」、新しい企画住宅「シンプる。」、デザイン性の高い高性能住宅を“キット”化した「HiL YAMANASHI」など、あらゆる事業に貫かれています。今後は、正社員大工の積極採用など大工の担い手を安定的に育成できる体制づくりや、現場の音声や映像のDX化により移動時間のロスを軽減するシステムの開発、暮らしを丸ごと再定義することによる空き家問題の解決など、お客様のお役に立ちたい想いを日本の建築産業の活性化に繋げながら更なる成長を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

売上高達成に向け、多角的に事業を拡大し、チャレンジしていくことで、年率約7%～8.4%程度の成長を目指す。



課題

- ・建設業全体の課題である人手不足、担い手不足
- ・人口減少や資材価格高騰等による住宅着工数の減少
- ・都市部への一極集中と都市部以外での空き家の増加
- ・多種多様化する顧客ニーズへの対応
- ・未婚率の上昇による住宅需要の減少

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・消費者ニーズに訴求できる高品質・高性能住宅の販売促進
- ・当社の技術力を活かした中大規模木造建築事業の拡大
- ・施工に精通した大工や管理者を内製化し、次世代の大工の担い手の育成を強化する
- ・遊休化している施設や空き家問題等、地域社会の課題解決にも取り組みながら、成長を目指していく

実施体制

- ・使われなくなった公共施設の再活用プロジェクトの実施
- ・高性能規格住宅の販売事業の推進
- ・多様化する顧客ニーズへ対応するため、工務店様のサポートに注力し、高い付加価値を提供
- ・長年の中大規模木造建築事業を通じて、お客様へ最適な提案を行い、県産材や国産材を多く活用し国内の経済活性化に貢献する
- ・現場の音声や映像のDX化を推進